

道

2021・8・25

通信 No 1649



名前不詳
募集中

緊急事態宣言が9月12日まで延長となりました。収束は遠のくばかりです。

緊急事態宣言の延長に伴い予定していた拡大運営委員会(運営委員会・企画選曲委員会・プログラム委員会合同)が会場の確保できない為中止といたします。

臨時総会の検討に入る予定でしたが会議室借りられない為、書面決済にしたいと思います。それぞれの委員さんにはメール、ファックス、郵送にて資料を送りますので委員の方は賛否・意見等を運営委員長の朝倉までお返事ください。

9月8日(水)に予定していました臨時総会も9月15日に変更します。したがって現時点では9月15日(水)が合唱練習の再開日となります。お間違えないようにお願いします。

とうこう

夕食後、窓を閉めカーテンを閉めてピアノを弾く。讚美歌の練習！

遊びに入るかもしれない。なぜか？練習は簡単に、後は好きな讚美歌や聖歌を弾きながら歌っているである。これは楽しい！

ピアノは定時制高校2年の時に習い始めた。

弘明寺の市電の停留所のそばにあった楽器屋で、ピアノの先生を紹介してもらい、楽器もなしで始めたのである。はじめは紙の鍵盤で指の練習、楽器屋へ行って時間貸しのピアノ。休日には高校の音楽室のピアノを弾いた。

高校4年の時に仕事を変えたのを機にオルガンを月賦で購入。その後、ピアノに代わり独身時代は月賦に追われていた。結婚しても残金があり払い続けたのは、今思うと笑えます。現在は電気ピアノである。ローンで苦しんだピアノは残念なことに焼失しました。

二十歳の時から教会へ。オルガンを弾く人がいなかった為、弾けない私が弾けそうな讚美歌から始まったのである。場数を踏んで何とか弾けるようになり、世間を知らない私はこれでいいのだろうと思っていた。

ところが何十年たっても、技術は一向に上達せず、ある時から下り坂。その言い訳に最後に勤めた幼稚園(36年)で担任をしなかったため、ピアノを弾く機会もなかったからだと自分自身に思い込ませている次第である。

現在も月1回教会で奏楽者を務めているが、最近特に間違えるのである。

楽器が違う？足踏みのオルガンだから？楽譜の位置が高い為？歳のせいにはしたくないが、認めない訳にはいかないのである。初鍵はきかないし、知っている曲でも、しばらく弾いていないと弾けなくなってきた。ということは毎日練習の積み重ねが必要ということですね！これからも元気に下手なピアノと悪声で騒音をまき散らし、ご近所にはご迷惑をかけながら、楽しんでいくつもりである。

ソプラノ 2 山内ツヤ子